

TOTO

掃除口ユニット(取付・取外要領)

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

安全に関するご注意 (安全のために必ずお守りください)

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。

この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

| 表示 | 意味 |
|-----------|--|
| 注意 | この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

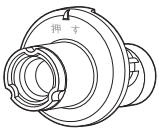
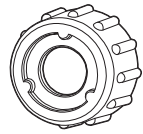

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。
お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

! は、必ず実行していただく「強制」内容です。
左図は、「必ず実行」を示します。

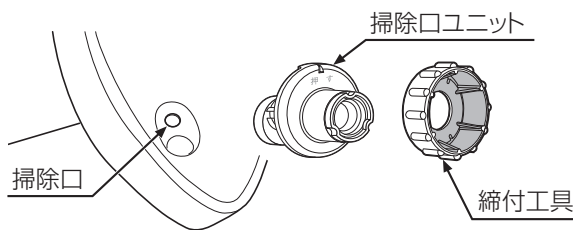
! **必ず実行** **注意**
小便器に異物が詰まり掃除口のふたを開ける際には、必ず便器内の汚水を抜いてから行う
小便器内の汚水があふれ、床を汚すおそれがあります。

同梱部品

※部品があるか、下記を参照して確認してください。

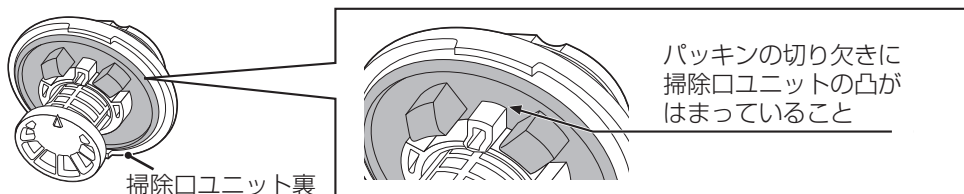
| 掃除口ユニット | 締付工具 | 施工説明書 |
|--|---|---|
|  (1個) |  (1個) |  (1部) |

各部のなまえ

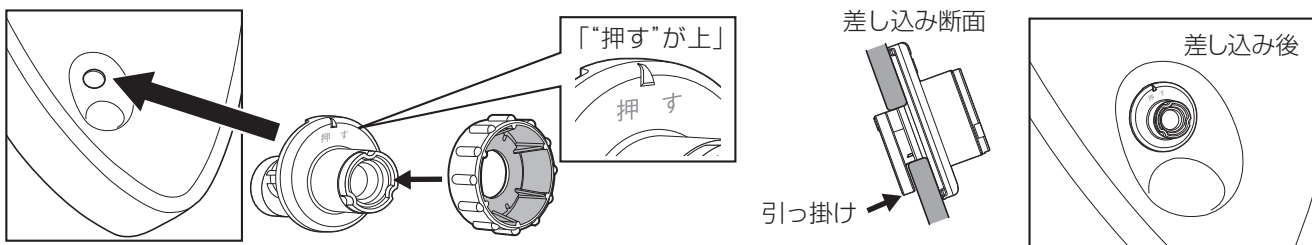


取付方法

- 掃除口ユニットの裏にパッキンがはまっていることを確認する。
※パッキンがずれている場合は、はめ直してください。



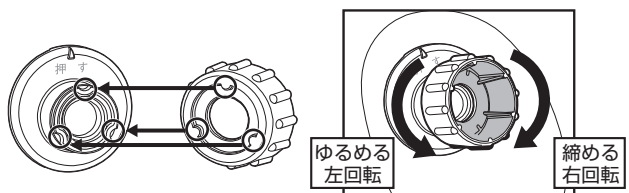
- 掃除口ユニットの「押す」を上向きにし、引っ掛けがかかるように小便器の掃除口に差し込む。



※掃除口周辺のごみや水分を取り除き、掃除口ユニットを取り付けてください。

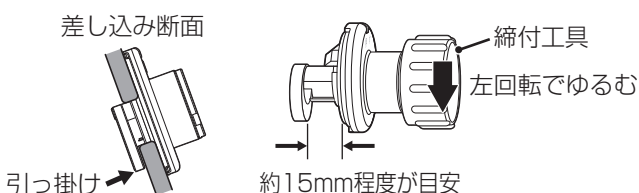
締付工具の使いかた

締付工具表面の3箇所の凸を掃除口ユニットの凹にはめて回転する。



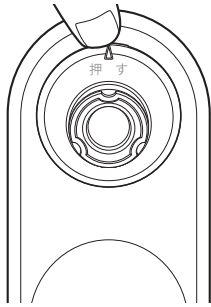
掃除口ユニットが掃除口に入らない場合は

引っ掛け部分の間隔が狭く陶器に入らない場合は、締付工具を使用して左回りに回転させ約15mm程度に広げてください。

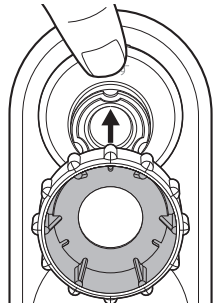


3 掃除口ユニットの“押す”を押しのまま、締付工具で締め付ける。

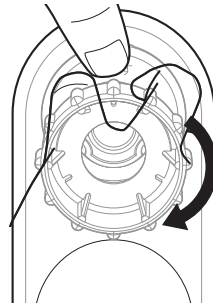
① “押す”を便器に押し付ける



② 締付工具をはめる



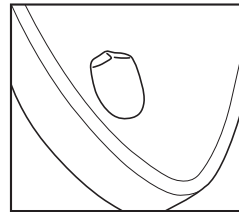
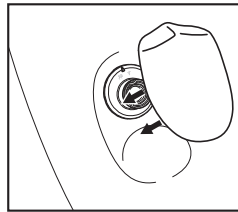
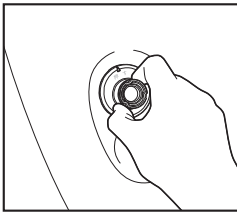
③ 締める：右回転



④ 手を放してフランジ端部が便器からガタつかない程度に締め付けてください。

※無理に締め込むと破損のおそれがあります。

4 掃除口ユニットがガタつかないことを確認し、目皿をかぶせる。



施工後、必ず掃除口ユニットがガタツキないことを確認する。
取り付けが不十分な場合、排水管から悪臭や害虫が侵入するおそれがあります。

取外方法

衛生面から作業前に必ずゴム手袋を着用ください。

⚠注意



必ず実行

小便器に異物が詰まり掃除口のふたを開ける際には、必ず便器内の汚水を抜いてから行う
小便器内の汚水があふれ、床を汚すおそれがあります。

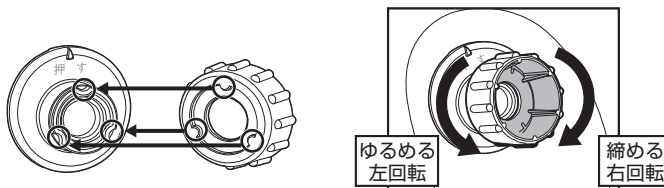
1 止水栓を閉める。

2 小便器内の汚水を抜き、床を汚さないために、小便器の下に厚手のぞうきんなどを用意する。

3 目皿を取り外し、締付工具を掃除口ユニットの凹部にはめて左に回転する。

※掃除口ユニットをガタつくところまでゆるめてください。

※掃除口ユニットが供回りしないように押えてください。



4 掃除口ユニットを取り外す。

